

## 安全上のご注意

誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

誤った取扱をすると、人が傷害(※1)を負ったり、物的損害(※2)の発生が想定される内容を示します。

\*1 傷害とは、治療に入院や長期の通院等を要しない、ケガや感電・火傷等をさします。\*2 物的損害とは、家屋や家財および畜産やペットにかかる拡大損害を示します。

禁止(してはいけないこと)を示します。

強制(必ずすること)を示します。

## △ 警告

分解禁止  
・絶対に分解・修理・改造は行わない。  
※製品の故障・感電や思わぬケガにつながるおそれがあります。

湿れ手禁止  
・濡れた手でプラグの抜き差しはしない。  
※感電の原因となります。

水ぬれ禁止  
・本体を水につけたり、水をかけたりしない。  
※感電・ショート・火災の原因となります。

禁止  
・子供等取扱に不慣れな方だけを使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない。※感電・思わぬケガの原因となります。  
・コードやプラグを破損するようなことはしない。※感電・ショート・火災の原因となります。  
・コードやプラグが痛んだり、コンセントの差しみが緩い時は使用しない。※感電・ショート・火災の原因となります。

強制  
・必ず交流 100V で使用する。  
・コードの取り扱いは下記の内容を守る。  
※コードの誤った取り扱いは断線・火災事故につながります。  
●コードを本体に巻き付けない。 ●コードを過度に曲げない。  
●コードの上に物を置かない。 ●コードをねじらない。  
●コードをドア等で挟まない。 ●コードを引きっぱってプラグを抜かない。  
(必ずプラグ部分を持って抜いてください。)  
 コードはゆったりと束ね、本体から出るコードは無理なく延ばす。  
 コードをきつく巻いたり結んだりしない。本体から出るコードを過度に曲げたりしない。

## △ 注意

禁止  
・本製品を本来の使用目的以外には使用しない。  
・子供の手の届く場所に保管しない。  
・タコ足配線はしない。

・使用中は本製品の側から離れない。  
・破損したら使用しない。  
・使用中の本体を倒す、傾ける、搖らす、持ち運ぶ等の行為はしない。

強制  
・安定した場所で使用する。  
・必ず生地を用意してからプラグをコンセントに接続する。  
・調理後、フタを開ける際は、高温の蒸気に注意する。  
・お手入れ、保管する際は必ずプラグをコンセントから抜き、  
本体を完全に冷ます。

プラグを抜く  
・使用時以外はプラグをコンセントから抜く。

## 使用上のご注意

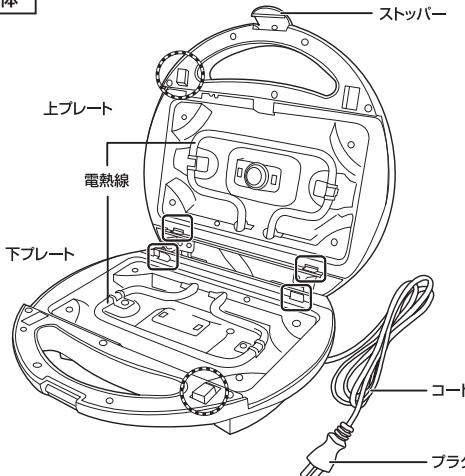
この内容を守ないと製品の動作に問題が生じたり製品本体の故障や劣化につながります。

- 連続使用時間は約1時間です。約1時間を超えて使用する場合は、一度プラグをコンセントから抜き、本体が完全に冷めた事を確認してから再度ご使用ください。
- プラグをコンセントに差し込むと、電源がONになり加熱を開始します。側を離れる際は、必ずプラグをコンセントから抜いてください。
- 金属製のフォークやナイフ等は使用しないでください。※木製又はシリコン製の道具をご使用ください。
- 本製品を初めてご使用になる際にめりや臭いが発生することがありますが、ご使用回数を重ねる事で解消されます。
- 異なるプレートでのご使用はおやめください。
- 生地にザラメや砂糖・チョコレート等の糖分の多いものを入れて作る場合、焦げやすくなりますのでご注意ください。
- 烤き上がったワッフルに、砂糖・チョコレート・ハチミツ等をかけて焼き直さないでください。
- プレートに直接シロップや醤油等をかけないでください。
- 一回焼く毎に、プレートに残った焼きかすをきれいに取り除いてください。
- 必要以上の空焼きはしないでください。
- 本体に料理を入れたままにしないでください。
- 熱に弱い物（紙・ビニールクロス等）の上や場所（畳・じゅうたん等）、カーテンや新聞紙等燃えやすい物の近く、壁や家具の近くでのご使用はおやめください。
- 本体は、十分に乾かしてから保管してください。
- 使用環境（気温や湿度等）や使用状況（生地の量や具の種類等）によって焼き時間は異なりますので、お好みに応じて焼き加減を調節してください。

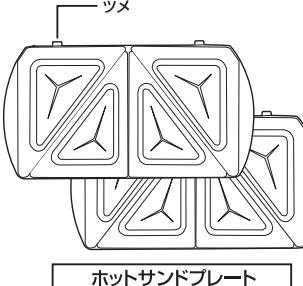
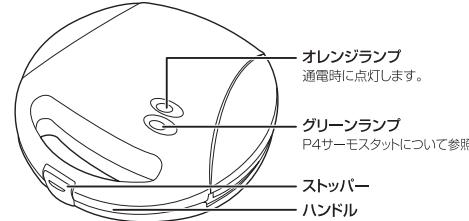
- ご使用回数を重ねると、電熱線の熱により本体の上プレート・下プレートが変色する場合がありますが、商品の不良ではありません。通常通りご使用ください。尚、ご使用当初からプレートが変色している場合がありますが、これは出荷前の商品テストによるもので、このような場合も商品の不良ではありません。通常通りご使用頂けます。
- 蒸気によりフタ侧面に付着した汚れは、中性洗剤を含ませたスポンジ又は布等で落とした後、水を含ませてよく絞った布等で拭き取ってください。長期間放置すると汚れが落ちにくくなりますのでご注意ください。
- 高温になる場所、直射日光の当たる場所への保管・放置はしないでください。
- 落とす・ぶつける等、製品本体に強い衝撃を与えないでください。
- お手入れの際にシンナー・ベンジン等の揮発性有機溶剤は使用しないでください。
- スチールたわし等の目の粗い物等のご使用はおやめください。
- 本製品は一般家庭用です。業務用でのご使用はご遠慮ください。

## 各部名称

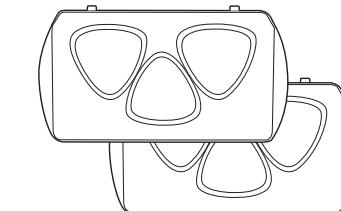
## 本体



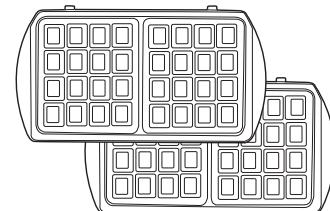
…爪溝  
 …ロックボタン



ホットサンドプレート



焼きおにぎりプレート

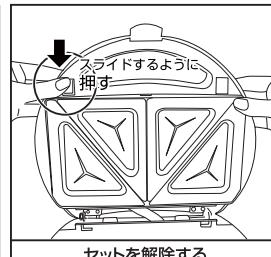
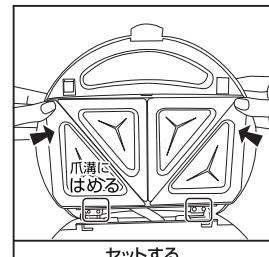


ワッフルプレート

## プレートのセット

## セットする (右図参照)

- ① 本体の上プレートの爪溝にお好みのプレートのツメをはめます。  
「カチッ」という手応えがあるまで上プレートを押し込んでください。
- ② 下プレートも同様に行います。  
※必ず同じプレートをセットしてください。



## セットを解除する (右図参照)

- ※ 必ずプラグをコンセントから抜き、完全に本体とプレートが冷めてから作業を行ってください。
- ① ロックボタンを矢印の方向にスライドし、上プレートを外します。
  - ② 下プレートも同様に外します。

## ご使用になる前に

- 初めてご使用になる場合、一度空焼きを行ってからご使用ください。
- ① プレートをセットした本体を平らで安定した場所に置き、食材を入れずに静かにプレートを閉めてストッパーをロックします。
- ② プラグをコンセントに差し込むと、オレンジランプが点灯し加熱が開始します。
- ③ 約2~3分加熱します。
- ④ プラグをコンセントから抜いて、空焼きを終了します。
- ※ オレンジランプはプラグをコンセントに差し込んでいる間点灯します。
- ※ 本製品を初めてご使用になる際にけむりや臭いが発生することがあります、ご使用回数を重ねる事で解消されます。
- ※ 必要以上の空焼きはしないでください。

## 使用方法

- ※ 連続使用時間は約1時間です。  
約1時間を超えて使用する場合は、一度プラグをコンセントから抜き、本体が完全に冷めた事を確認してから再度ご使用ください。
- ※ 加熱中、ハンドル以外の部分に触れないでください。本体は高温になります。火傷の原因となりますので触れないようご注意ください。
- ※ プラグをコンセントに接続すると、電源がONになり加熱を開始します。使用しない時や使用後は、必ずプラグをコンセントから抜いてください。
- ※ 種類が異なるプレートでのご使用はおやめください。
- ※ 烤いている間、本体を立てたり傾けたりしないでください。
- ※ ストッパーはハンドルをしっかりと押さえて「カチッ」という音がするようにロックしてください。押さえながらロックしないとロックされない場合があるのでご注意ください。

### ■調理時の注意

プレートや電熱線にシロップや醤油等がかからない様にしてください。かかった場合は汚れ等を拭きとり、再度ご使用ください。汚れ等を放置すると本体の故障の原因につながります。

### ワッフル

材料 (6枚分)	
・薄力粉	…約100g
・砂糖	…約50g
・バター	…約60g
・ベーキングパウダー	…小さじ1/2

### 焼きおにぎり

材料 (3個分)	
・ご飯	…約200g
・醤油	…大さじ1

### 作り方

- ① 材料を全て混ぜ合わせ、3等分にしておきます。
- ② 本体のストッパーを外し、上プレートを開きます。
- ③ 下のおにぎりプレートにご飯を詰めます。
- ④ ハンドルを持ってゆっくりと上プレートを閉じ、ストッパーをロックします。
- ⑤ プラグをコンセントに差し込みます。
- ⑥ 約4~7分程で焼きおにぎりが焼き上がります。
- ※ 使用環境(気温や湿度等)や使用状況(生地の量や具の種類等)によって焼き時間は異なりますので、お好みに応じて焼き加減を調節してください。

### ホットサンド

#### 材料 (8個分)

- ・8枚切り食パン …約8枚  
※上手く焼く為に、パンのミミを4辺切り落としたものを用意ください。
- ・6~8枚切りパンが目安です。
- ・お好みの具材 …チーズ、ハム、卵等

### 作り方

- ① 本体のストッパーを外し、上プレートを開きます。
- ② 下プレートにパンを置き、上にお好みの具材を乗せ上にパンを被せます。  
※ この時具材を入れすぎると具材がはみ出る場合がありますので、加減しながら調理してください。
- ③ ハンドルを持ってゆっくりと上プレートを閉じ、ストッパーをロックします。
- ④ プラグをコンセントに差し込みます。
- ⑤ 約4~6分程でホットサンドが焼き上がります。
- ※ 使用環境(気温や湿度等)や使用状況(生地の量や具の種類等)によって焼き時間は異なりますので、お好みに応じて焼き加減を調節してください。

### ●生地にザラメなどを入れる場合の注意●

- ※ 生地にザラメ・チョコレート等の糖分の多いものを入れて作る場合、焦げやすくなりますのでご注意ください。
- ※ 焼き上がったワッフルに、砂糖・チョコレート・ハチミツ等をかけて焼き直さないでください。
- ※ 一回焼く毎に、プレートに残った焼きかすをきれいに取り除いてください。



## サーモスタッフについて

高温になりすぎないように温度を制御する機能です。そのため、使用中グリーンランプは点灯と消灯を繰り返します。

- オレンジランプは通電中(プラグをコンセントに接続している状態)に点灯します。

- グリーンランプは加熱中は消灯しており、プレート温度が約240℃に達すると点灯します。本体はサーモスタッフの働きにより、プレートが高温になると自動で加熱を中止し、再びプレートの温度が下がると自動で加熱を開始します。そのためグリーンランプは使用中に点灯・消灯を繰り返します。

## お手入れ

※ ご使用後は、汚れを落としてから保管してください。

※ お手入れの際は、必ずプラグを抜いてください。

※ お手入れは、使用後十分に時間を置いて本体が完全に冷めている事を確認してから行ってください。

※ 金属製のナイフやフォーク等は使用しないでください。

※ スチールたわし等の目の粗い物等のご使用はおやめください。

本体：水を含ませてよくしぼった布巾等で、表面の汚れを拭き取ってください。

プレート：本体から取り外し、水洗いをして乾かして保管してください。

## MEMO